

赤松公民館だより

●ふれあう心 広がる笑顔●

2025(令和7年)

1月号

赤松校区のいま(11月末現在)

人 □ 8,091人
男 3,807人
女 4,284人
世帯数 3,878世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX(23) 6002
E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp
「佐賀駅バスセンター」3番のりば
佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」
下車 徒歩2分

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

赤松校区の皆さまには、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃から公民館事業運営に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年は新年早々に、石川県で大きな地震の被害に見舞われ、常日頃からの備えの大切さを考えさせられた一年でした。公民館事業に関しましては、多くの皆さまにご来館いただき、地域のコミュニケーションの拠点として活動ができましたこと、重ねてお礼申し上げます。

今年度は、新たな公民館のあり方が検討されていますが、本年も地域に親しまれ、信頼される公民館の事業運営を目指して参りたいと思っております。今後とも、職員一同努力してまいります。引き続き、引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新たな新年を迎え、皆さまにとりまして健康で明るい一年になりますようにお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

佐賀市立赤松公民館

館長 粟屋 茂
主事 村岡 美恵子
職員 石橋 秀城

赤松文化祭

日時 令和7年2月1日(土) 9:30~14:30

赤松公民館を定期利用されているサークルの発表会を開催します。お茶やコーヒーをいただきながらゆっくりご覧いただけるように、販売コーナーやカフェスペースもあります。多くのご来場をお待ちしております。



ステージ発表
場所：集会室



展示発表
場所：フリースペース



販売コーナー
場所：ロビー他

※写真は昨年のものです。

※内容や時間は変更になる場合があります。発表内容などの詳細は、班回覧のチラシ、つながる赤松をご覧ください。

主催講座のお知らせ

申込 赤松公民館(23-6002)
※平日8:30~17:15

必ず公民館へ事前にお申し込みをお願いします

第5回 赤松大人塾~まなびのひろば

「ネット社会 トラブルの対処法と情報モラルの基本」

スマートフォンが全世代へ普及した今、ネット社会の事を良く知らずにSNSを活用していませんか？

ルールやマナーを知り、安心安全かつ便利に使っていきましょう。

日時 2月10日(月) 10:00~11:30

場所 赤松公民館 集会室

講師 J-FLEC(金融経済教育推進機構)
認定アドバイザー 原 まさ代 さん

参加費 無料

第5回おとこの居場所の会

「睡眠と健康の知恵袋」

「おとこの居場所の会」は偶数月の第3水曜日に開催しています。団塊世代の男性の皆さん、公民館で集い・学び・語り合しましょう！

日時 2月19日(水) 13:30~15:00

場所 赤松公民館 集会室

講師 明治安田生命チーフコンシェルジュ
貞松 恵さん

対象 60歳以上の男性

参加費 無料



赤松みちくさ記 (第十六回)

佐賀城天守台に上って見た!

赤松公民館館長 粟屋茂

佐賀城鯨の門の西側にある佐賀城天守台に上って見た。思ったよりは狭い敷地だったが、ここには歴史上三つの建物が存在していたと言われている。一つは、4層5階の天守閣があった場所である。佐賀藩の藩祖鍋島直茂・初代藩主鍋島勝茂の「佐賀城物語」に際して1609年に建造された。しかし、天守閣は火災で本丸、二の丸、三の丸とともに焼失したそう。その後、この位置に「佐賀測候所」が建設され、東京の中央気象台に電報で気象情報を報告していたとのことである。そして、測候所の移転に伴い佐賀市の集会所でもあった「協和館」が昭和32年に建てられたそうだが、佐賀城本丸歴史館の建設に伴い幕末の景観に戻すため撤去され、現在に至っている。(絵はがきで見る近代の佐賀・佐賀新聞より)

この地(天守台)に上って見ると、時の殿様は城下を見下ろし、何を考えたのかとも思う。また、この地から昔を振り返れば、新たな発見があった。協和館が平成16年まであったと言え、赤松公民館が建設されたのが平成14年であり、地域の集会所の移転先として、今の場所に公民館が選定されたのかも知れないと思う。実際、当時の公民館要覧を見ると佐賀城本丸歴史館の建設に伴い、赤松公民館の新築移転が決定されたことである。赤松公民館が城下に相応しい堂々とした風情(屋根瓦に鯨を戴く)のある建物として、現在、地域の皆さまの集会所としてコミュニティの拠点となっていることも意味深い。

さて、佐賀城本丸歴史館が建設されて今年で20周年を迎えた。これを記念して開館20周年記念展が開催されており、足を運んでみた。「佐賀藩の四季」として式典や祭祀などを主題に取り上げた展示会だ。佐賀の正月飾りの代表的な「鼓の胴の松飾」が飾られていたが、赤松公民館にも蓮池松飾り保存会の皆さんから贈られた鼓の胴のお飾りを、正月に玄関に飾っていた。このように文化的な営みを引き継ぐことで、地域の愛着を深めることに繋がるものと思う。しかし、お正月の風情にしても、昭和の良き時代の「・・・お正月には凧上げて、駒を廻してあそびましょう・・・」こんな風情は寂しくも無くなつて久しい。

地球温暖化の影響で美しい日本の四季が失われつつある現状を認識しつつ、「佐賀藩の四季」としての伝統的な風物詩は、今後も継続する努力をする必要があるように思う。この佐賀城天守台から新ためて地域を見渡すと、師走の街並みが見える。師匠が走るといふ年末の風情を楽しみながら、新しい年を迎える準備をしようと思う。蛇足だが、お正月に朝から頂くお屠蘇の文化は、大切に守り続けたものだ。



ワンコイン・シルバーパス券を公民館で販売します

- 日 時 2月28日(金) 9時~11時30分
- 対象 市内在住の70歳以上の人
- 負担額 1,000円
- 購入方法 対象者にはワンコイン・シルバーパス券申請書を郵送しますので、公民館にお持ちください。
※代理人が購入する場合は、代理人の身分証明書もお持ちください。
※継続購入する場合は、有効期限の2カ月前から手続きできます。利用中のワンコイン・シルバーパス券を必ずお持ちください。



■問い合わせ先 佐賀市交通局 ☎23・3155

サークルによる公民館清掃

12/16(月)、赤松公民館を定期利用しているサークルの皆様、自治会長の皆様に、公民館の清掃をしていただきました。その後、佐賀広域消防局の指導のもと、調理室から火災が発生したとの想定で避難・消防訓練を行いました。駐車場で水の消火器を使った消火訓練では、「訓練をしたことがあると無いとでは、実際に火災に遭遇したときの心構えが違う。やってよかった。」との声が聞かれました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。



行事予定

- 1日(土) 赤松文化祭
- 10日(月) 赤松大人塾~まなびのひろば
- " 民生委員・児童委員協議会定例会
- 12日(水) 子育てサロン
- " まちづくり協議会役員会
- 16日(日) 休館日
- 17日(月) 赤松シャチスポーツクラブ運営委員会
- 18日(火) 自治会長会
- 19日(水) おとこの居場所の会
- 23日(日) えがお食堂
- 27日(木) 老人クラブ連合会定例会
- 28日(金) 校区同推協 現地研修
- " シルバーパス券販売

2月

公民館の主催講座や
地域行事のご報告はこちら



【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>

